



# 八 剣 山 通 信



第69号

八 剣 山 発 見 隊  
2008年3月2日 発行

## 3月1日(土) 「八剣山国際交流の集い」を開催しました。

### 【行事の概要】

「世界の食と文化をサッポロピリカコタンで体験しませんか」をテーマとして、札幌に在住している世界各国のビジネスマンとその家族、海外から来られて結婚しているご家族、海外から札幌の大学に学びに来ている留学生、さらには先住民族であるアイヌの方々に八剣山地域に集まっていただき、お互いの国の特徴や家庭料理、民族文化などの披露をおこなうとともに、広く札幌市民の皆さんにも参加していただき、交流の輪をひろげることにより、八剣山地域の魅力や楽しさを知っていただき、札幌で暮らす中での「楽しい思い出」をつくってもらおうとするものです。

アジアからはトルコ、ネパール、タイ、日本、欧米からはドイツ、アメリカ、ブラジル、ボリビア、アフリカからはウガンダ、オセアニアからはオーストラリア、そしてアイヌの皆さんが参加して、各国の料理を来場された皆さんに少しずつ味わってもらおう方法で紹介するほか、各国の文化についてステージにおいて歌や音楽、踊りの披露を行うほか、パネルを利用してネパール文化の紹介や、ドイツの皆さんの札幌における活動について紹介します。

今回実施する国際交流の集いは、これまで各地で行われてきている特定の方による国際交流という概念を大きく広げ、たくさんの札幌市民の皆さんに、各国の料理を味わいながら各国の歌や音楽、そして踊りなどを見たり発表しながら楽しんでもらうという、これまでとはひと味違った国際交流の場になるものと考えています。

- ・主 催：八剣山発見隊
- ・後 援：北海道ウタリ協会、札幌市、札幌国際プラザ

### 【今回の行事開催場所】



### 【行事の感想】

薄い日差しを通して太陽の弱々しい光が差しきたり、静かに雪が降るサッポロピリカコタンの入り口ロビーでの北海阿呆踊人(ほっかいあほどり)の皆さんの「よさこいソーラン踊り」によりイベントが開始されました。

会場では急遽参加の中国の新疆ウイグル自治区をはじめ12の屋台が並び、用意してきた各国の料理には開場して間もない時間から、多くの皆さんが目当ての国の料理を食べようと、屋台の前に行列を作っていました。

同時にステージでは、よさこいソーラン踊りに続きアイヌの皆さんによる踊り、トルコやネパールの皆さんの民族舞踊、各国の歌が披露されたほか、ウガンダのファッションショーにはキルギスの女性が飛び入りで参加して衣装をまったり、午後からのアイヌの皆さんの踊りでは会場の皆さんもステージに上がって踊るなど、会場のあちこちにおいて、たくさんの国際交流が繰り広げられていました。

また会場の外においても日本茶の手もみ実演や、アイヌの民芸品、八剣山の果物で作ったジャムやジュースなどを多くの皆さんが買い求めていました。

今回の来場者は950人。帰りの無料バスでは、楽しい一日だったという来場者の声が、数多く寄せられました。



【各国の皆さんによるアイヌの踊り】

### 【今後の行事予定】

- ・ 3月22日 2008 果樹せん定講習会

発行:八剣山発見隊事務局(事務局長 山澤 敬)

061-2274 札幌市南区小金湯510番地

011-596-2920 FAX 011-596-2920

<http://www.hakkenzan.com/>

# 八剣山国際交流の集い



【 ロビーでのよさこいソーラン 】



【 アイヌの踊り 】



【 並んだ各国の屋台 】



【 よさこいソーラン踊り 】



【 トルコの民族舞踊 】



【 三味線とかっぱね 】



【 ウガンダの屋台での交流 】



【 トルコの屋台と会場のにぎわい 】



【 飛び入りしたキルギスの女性 】



【 日本茶の手もみ実演 】



【 アイヌの小物販売 】



【 ドイツとネパールのパネル展示 】

